



「サバイバルマスターになろう！」11月29日開催 第1弾は「SOS」 災害時に救助を求める方法を学びます

138タワーパークでは、11月29日（日）に新たに「君もサバイバルマスターになろう！」を開催します。8つのプログラムの講習会を行うもので、各回1つのプログラムを学びます。初回は「SOS」がテーマです。

新型コロナウイルスが感染拡大している中ですが、自然災害はいつ起こるかわかりません。防災とともに重要なのが、「自分の身を守れ、人を助けられること」です。災害発生時に必要な心構え、技術などを身につけるイベントを通じ、災害時に人の手助けができるような人材育成の一助となることを目指します。

ご多忙とは存じますが、是非ご取材並びにご掲載のほどよろしく申し上げます。



SOSのイメージ

君もサバイバルマスターになろう！ SOS編	
開催日時	11月29日（日） 10:00～16:00
集合場所	ツインアーチ138 エントランス前
定員	25名
内容	災害時に生き延びるために必要なスキルを学ぼう！サバイバルマスター養成講習会を、ファイヤーなど8つのテーマごとに関きます。初回は、 <u>災害時に救助隊にいち早く発見してもらうためにはどのようにすれば良いか、SOSの方法を学びます。</u>
協力	一般社団法人72時間サバイバル教育協会、葉栗地区地域づくり協議会

【公園からのお願い】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、日常的なうがい、手洗い、咳エチケットにご協力ください。発熱や呼吸器症状など、体調不良を感じた場合は外出を控えてください。皆さまには、ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

◆お問い合わせ先◆

〒491-0135 愛知県一宮市光明寺字浦崎 21 番地 3
 138 タワーパーク企画広報 鈴木・小田・重本
 電話 0586-51-7105 FAX 0586-51-7107
 ホームページ <https://kisosansenkoen.jp/>



公園マスコットキャラクター ミズリン

サバイバルマスターになろう！とは

「サバイバルマスターになろう！」は、災害時に生き延びるために必要なスキルである、「ファイヤー」「ウォーター」「シェルター」「フード」「SOS」「ファーストエイド」「ナイフ」「チームビルド」の8つのプログラムごとに、定期的に講習会を開くものです。

各回、講習後に行われる検定に合格すると、各プログラムのマスターとして認定され、プログラムごとにデザインの違うワッペンが授与されます。ワッペンを全8種類集めると、公認「サバイバルマスター」として認定され、マスターのワッペンが授与されます。

今年度は1月17日(日)の「ファーストエイド」と3月7日(日)の「シェルター」の開催を予定しています。次年度も実施予定で、8つのプログラムすべての講習会を開きます。



写真上：各プログラムのワッペン、下：「ファーストエイド」のイメージ

ツインアーチのメリークリスマス 138タワーパークイルミネーション

今年のイルミネーションのテーマは「星空のDistance～人を想う距離～」です、With コロナ時代、まるで七夕の織姫と彦星のように大切な人を想う気持ちを感じながら、今は少し距離を取って楽しむイルミネーションを提案します。

蜜になる状況避けるため、会場を一方通行としている(写真右下)ほか、人を想う距離である「2m」を感じることができるようイルミネーションとしています。疫病退散のシンボルのアマビエのイルミネーションもあります。



期間	11月14日(土)～12月25日(金)、2021年1月2日(土)・3日(日) ※1月は新春フェスタ「ニューイヤーイルミネーション」として実施
点灯時間	17時～21時

ニュー・ノーマルに対応した公園の活用について

138タワーパークでは、感染対策に気をつけながら積極的に都市公園を利用いただくために、国土交通省がまとめた「『新しい生活様式』を心がけて公園をつかおう！4つのポイント」を踏まえた、公園の利活用を進めています。

新型コロナウイルスの感染状況が変化する中でも継続的に公園を利用できるよう、4つのポイントに注意していただき、心と体の健康を保つため、体を動かしたり、屋外でのリフレッシュをしてほしいと考えております。

「新しい生活様式」を心がけて公園をつかおう！…4つのポイント

- 新型コロナウイルス感染症に備えた「新しい生活様式」の中では、心と体の健康を保つため、体を動かしたり、屋外でリフレッシュすることも大切です。
- 以下の4つのポイントに気をつけ、マナーと思いやりを大切に、身近な公園を利用しましょう。

1. 体調が悪いときは利用を控える

- 発熱、咳、のどの痛みなど体調不良の際は外出を控えましょう

2. 時間・場所を選び、ゆずりあおう

- 遊んでいると感じたら、時間を空けるか別の公園を探しましょう
- 利用する時間帯は、いつもより短めにし、ゆずりあいましょう

3. 人と人とのあいだをあげよう

- 他の利用者とは、できるだけ2m(最低1m)離れましょう
- 十分な距離を求められる時は、マスクをはずしませんようにしましょう

4. こまめに手洗いしよう

- みんながよく触れる場所に触ったあとは手洗いしましょう
- 家に帰ったら、まず手と顔を洗いましょう

※この情報は、「新しい生活様式」に関する国土交通省のホームページに掲載しているものではありません。最新の情報については、各自治体や施設等のホームページ、Twitter、LINE等の最新情報をご確認ください。